



Aichi-Nagoya2026 「ONE ASIA CREW」 NEWS LETTER

2026

2

VOL.10.

愛知・名古屋2026大会ボランティアに関する最新情報などを月1～2回お届けします！
大会のことをより理解し、皆様同士のつながりが深まるきっかけになれば嬉しいです。

Topic 01

今月のピックアップ情報！

アジアパラ競技大会ボランティアユニフォーム発表！

1月28日、「第5回アジアパラ競技大会（2026／愛知・名古屋）ボランティア『ONE ASIA CREW』ユニフォーム発表会」が開催され、名古屋駅前のシンボルとして親しまれているナナちゃん人形がお披露目の舞台となりました。当日は、ナナちゃん人形の前にゲストや関係者、ボランティアの皆さんが集まり、除幕の瞬間を迎える演出が行われました。参加者の手によって除幕が行われると、ボランティアユニフォームを身にまとったナナちゃん人形が姿を現し、会場からは大きな注目が集まりました。周囲を行き交う多くの通行人も足を止め、その様子を見守るなど、会場は大きな盛り上がりを見せました。発表会には、大会応援サポーターのSKE48や、車いすバスケットボール元日本代表で愛知県出身の三宅克己さん、ボランティアの安江穂乃佳さんにも登場いただき、華やかな雰囲気の中でイベントを盛り上げました。

今回発表されたボランティアユニフォームは、大会スポンサーであるスポーツウェアブランド「アシックス」から提供されるもので、キャップやシューズを含めたトータルコーディネートとなっています。上着の色はアジア競技大会と同じグリーンで統一され、大会としての一体感を表現しています。また、袖には「一人ひとりが役割を果たしながら大会を支えていく」という想いを込め、車輪をモチーフとしたデザインがあしらわれています。

ナナちゃん人形は期間限定ではありましたが、アジアパラ競技大会のユニフォーム姿となり、街の中心から大会とボランティアの魅力を広く発信してくれました。

皆さんがこのユニフォームを身にまとい、各会場でいきいきと活動している姿を想像すると、大会本番への期待が高まり、私たちも今から、とても楽しみです。皆さんも同じ気持ちだと嬉しいです。

Topic 02

ボランティアインタビュー

天野 美空さん

来春からアスレティックトレーナーの専門学校への進学が決まっている天野さん。スポーツに関わる活動を探していたところ、学校で目にしたボランティア募集の案内に心が動いたといいます。「トレーナー以外の形でも人の役に立ちたい。そして、自分が少し苦手としているコミュニケーションを、入学までに克服するきっかけにしたいと思いました」と応募のきっかけを教えてくださいました。大会に向けては、選手・観客・ボランティア、すべての人がひとつのチームとして関わる大会にしたい、という強い思いがあります。「最後に“やってよかった”と思ってもらえるような活動にしたいです。自分もその一員として力になりたい」と、言葉からもまっすぐな意志が想像できます。また、天野さんが大切にしているのは、これまでの経験で培ってきた“粘り強さ”。「私の長所は、最後まであきらめずに行動できること。また、困っている方がいれば、必ず気づいて力になれるように動きたい」と、責任感の強さを感じさせてくれるコメントを頂きました。最後に、仲間のボランティアへ向けて一言。「一緒に声を掛け合いながら、最高の大会をつくりましょう！ 皆さんと活動できることを楽しみにしています。」と 言葉のひとつひとつから未来へ向かう意欲とまっすぐな優しさが伝わってきました。

苦手なコミュニケーションに挑戦したいという正直な気持ちも、きっと多くの人の心を動かし現場で大きな力になるはずですよ。

